

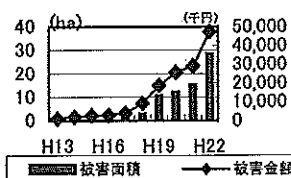
# 徳島県特定鳥獣適正管理計画の概要

ニホンジカ及びイノシシの新たな計画としての取組  
(計画期間:平成24年4月～平成29年3月)

計画概要(進化する新たな4つの視点からの方向性)

## 1 管理目標

- 農業被害の軽減
- 個体数の削減と人との軋轢の軽減
- 高山域の食害抑制  
・剣山や三嶺山系



## 2 科学的知見

- 新たな調査と精度向上  
・里山での痕跡調査  
・調査箇所を増設  
(61箇所から85箇所へ)  
・生息頭数  
シカ 約 20,500頭  
(前計画 約 12,500頭)

○拡大する農林作物被害

○失われる生物多様性



## 3 柔軟な対応

- 年間捕獲計画(頭/年)  
シカ 6,300頭(前計画3,800頭)  
イノシシ 6,600頭(前計画6,000頭)
- 計画初期の捕獲重点化(10%増)  
シカ 7,000頭(H24～H25年度)
- 弾力的な捕獲計画の見直し
- 新たな捕獲技術の構築  
・シャープシューティング  
・エサ誘因による大型捕獲罫
- 6次産業化の推進  
・肉を活用した地域振興

## 4 規制緩和

- 管理区域の拡充  
・県下一円に拡大  
(前計画 吉野川北岸を除く)
- 狩猟期間の1ヶ月延長  
・全県11/15から3/15まで  
(前計画 吉野川流域を除く)
- 狩猟捕獲頭数  
・2頭/日・人から無制限へ
- 捕獲許可期間の延長  
・60日から90日へ
- 新たな捕獲体制の構築  
・市町村の枠を超えた広域連携

【目指す効果】

○ 特定鳥獣との長期的な共生に向けた、進化する計画